

令和3年度第1回 富士見市障害者市施策推進協議会議事録

日時	令和3年7月14日（水）		開会	午前10時00分			閉会	午前11時15分				
場所	富士見市役所1階 全員協議会室											
出席者	委員	小菅委員	田嶋委員	朝倉委員	阿部委員	小川委員	○	欠	○	○	欠	
		木内委員	小池委員	国分委員	小寺委員	瀬尾委員	欠	○	○	欠	○	
		高橋委員	長澤委員	橋本委員	藤山委員	古川委員	○	○	○	○	○	
		細野委員	和田委員				○	欠				
		事務局	障がい福祉課 益子課長、加治係長、三浦係長、池田主任、桐谷主任									
		公開・非公開	公開（傍聴者なし）									
		議題	1. 委嘱状交付式 2. 協議会開会 3. あいさつ 4. 委員自己紹介 5. 議題 (1) 会長・副会長の選任 (2) 専門部会について ① 権利擁護・コミュニケーション部会 ② 相談支援部会 (3) 第5期富士見市障害者支援計画 ① 概要について ② 基幹相談支援センターの運営について (4) 今期のスケジュールについて 6. 閉会									

議事内容

事務局

1. 委嘱状交付式
2. 協議会開会
3. 健康福祉部長挨拶
4. 委員自己紹介
5. 議題

(1) 会長・副会長の選任

条例第5条に従い決定する。

- ・ 会長について
- ・ 立候補なし。推薦により、小菅委員が挙がり、全委員了承のもと決定。

会長

障害者基本法および条例設置の協議会により、重要な立ち位置になるが、障がい分野でのプロフェッショナルな方が委員とされているため、様々な意見をいただけることに期待しながら進めたい。

- ・ 副会長は、会長の指名により、前期に引き続き田嶋委員に決定。

会長

(2) 専門部会について

これまで、障がい福祉施策の細かい課題については、2つの専門部会で協議したのち、全体会に図るという流れで進めてきたため、今期も同様にいきたいがよろしいか。また、配置については、(案)を参照されたい。

⇒委員了承。

委員

① 権利擁護・コミュニケーション部会の活動について

障がい者団体、事業者団体の貴重な活動報告から、各々の障がいによる困難、社会的障壁を知り、部会活動に活かしてきた。また、災害時の支援の課題などに関する意見交換、富士見市手話言語条例推進方針の見直しと意思疎通を図ることに支障がある障害者のコミュニケーション支援の検討、障害者差別の相談件数の報告を受けての意見交換、第5期障がい者支援計画に係る意見交換などを行った。基本的には、障がい者支援計画にかかる課題を協議

委員	<p>した。</p> <p>② 相談支援部会</p> <p>4チームに分かれて協議を進めている。児童チームは、医療的ケア児の課題、精神障がいチームは地域包括ケアシステムや長期入院者について、地域拠点チームは、緊急時に備えた地域生活支援拠点の整備について、就労チームは、主に一般就労についてなど。議題に応じて、委員以外の関係者にも参加いただき、積極的に意見交換を行った。基本的には、第5期富士見市障がい者支援に係る課題を協議し、今年度は、第1回目の会議で、議題を検討。</p> <p>(3) 第5期富士見市障害者支援計画</p>
事務局 委員	<p>① 概要について</p> <p>計画を参考に事務局から説明</p> <p>計画について、施策ごとの課題について、部会で協議できるものがあれば、すみ分けして進められればよいと思う。</p>
委員	<p>③ 基幹相談支援センターの運営について</p> <p>資料の別紙⑤について所長より報告</p> <p>(4) 今期のスケジュールについて</p>
事務局	<p>別紙⑥について事務局から説明</p>
委員	<p>6. お知らせ</p> <p>障害者手帳がスマートフォンのアプリで提示できるようになる公式アプリ、ミライロIDがスタートした。割引が適用されるのだが、鉄道会社は、ほぼすべてに、また、ファミレスなどでも適用する。例えば、手が不自由な場合、かばんから障害者手帳を出して提示することは大変苦労がある。反面、スマートフォンでの提示は、手軽に画面上に表示でき、大変便利である。ぜひ富士見市でも導入の検討をお願いしたい。</p> <p>6. 閉会</p>

